



# 2011年3月期 決算説明会

## 富士機械製造株式会社

May. 2011

※本資料における業績予想、見通し、計画等は、現時点における事業環境での入手可能な情報に基づき、当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は様々な要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知おきください。

## はじめに

**3月11日に発生いたしました東日本大震災によりお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました皆様には心よりお見舞い申し上げます。**

**当社グループ役員・社員一同、被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。**

## ■ 業績説明

## ■ 事業方針



## 連結業績

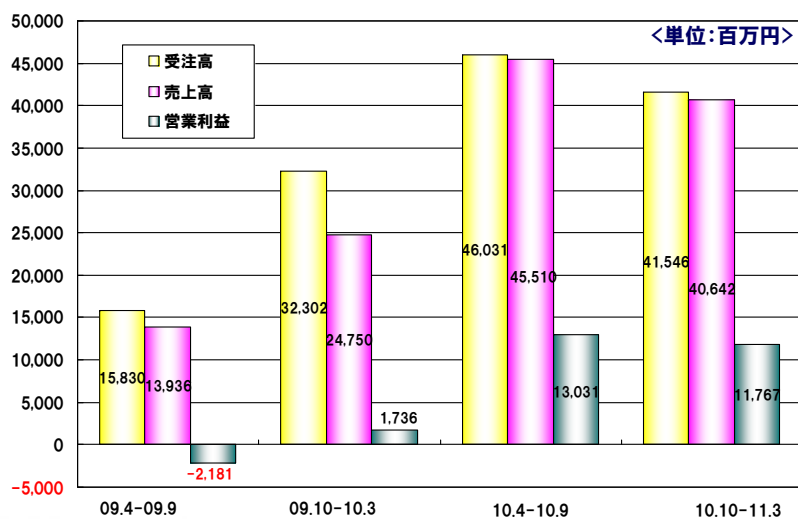
## 連結業績実績

	09.4-10.3 実績	10.4-11.3 予想 (11月11日)	10.4-11.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月11日)
(単位:百万円)					
売上高	41,747	87,000	92,893	122.5%	5,893 6.8%
営業利益	△6,212	17,000	20,694	—	3,694 21.7%
営業利益率	△14.9%	19.5%	22.3%	—	2.8%
経常利益	△5,842	16,500	20,289	—	3,789 23.0%
当期純利益	△4,828	9,500	12,914	—	3,414 35.9%
一株当たり 当期純利益	円 △98.78	円 194.34	円 264.19		
一株当たり 配当金	円 20.00	円 35.00	円 37.50		

## 連結業績

## 電子部品組立機事業

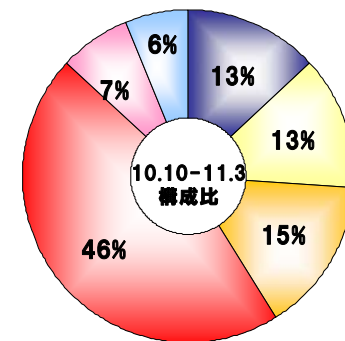
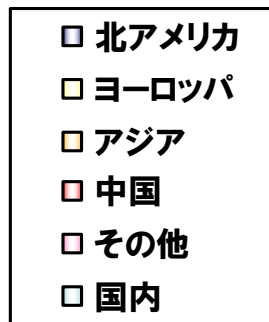
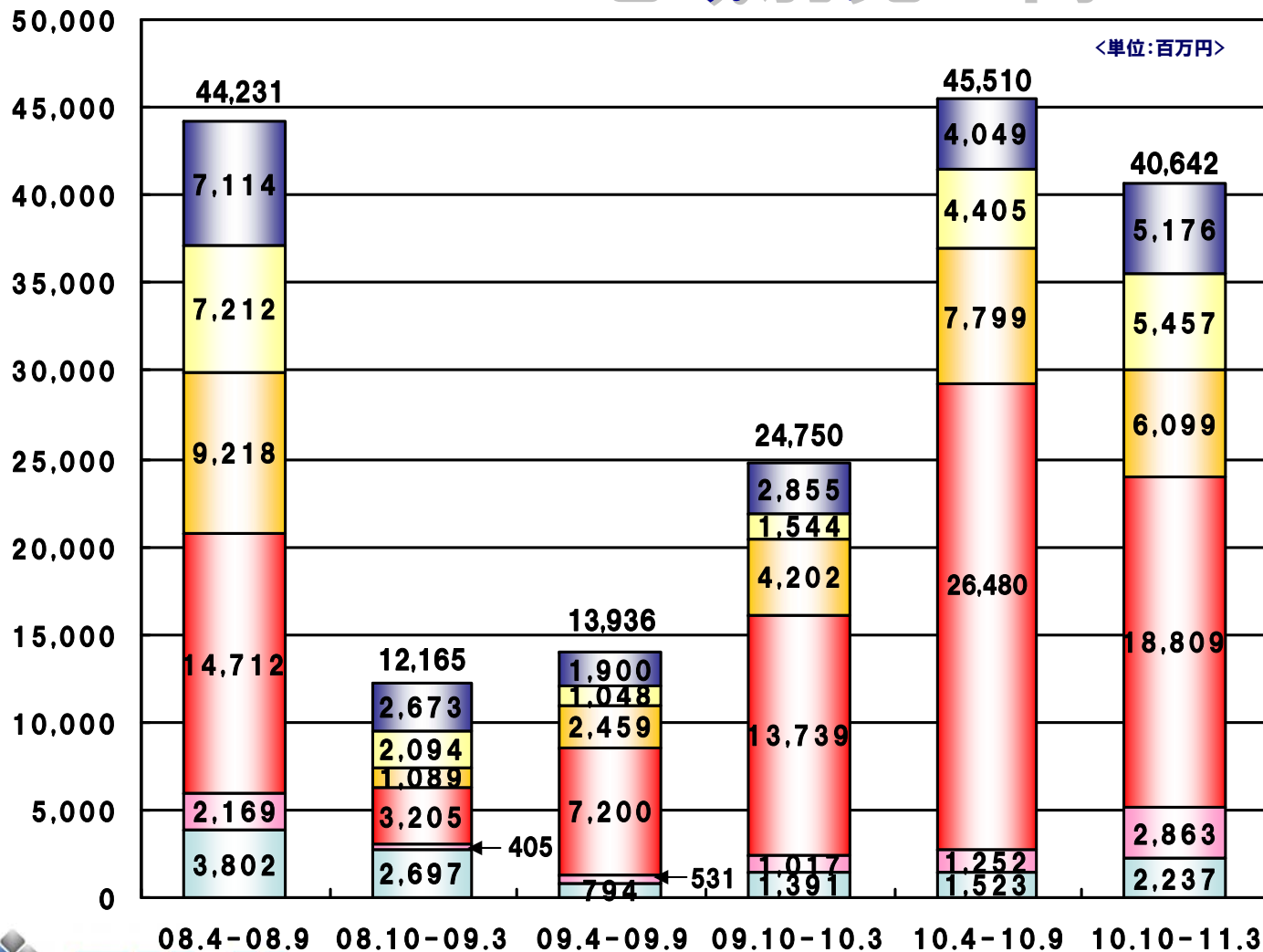
(単位:百万円)	09.4-10.3 実績	10.4-11.3 予想 (11月11日)	10.4-11.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月11日)
受注高	48,132	82,000	87,578	82.0%	5,578 6.8%
売上高	38,687	81,000	86,153	122.7%	5,153 6.4%
営業利益	△444	—	24,798	—	—
営業利益率	△ 1.2%	—	28.8%	—	—



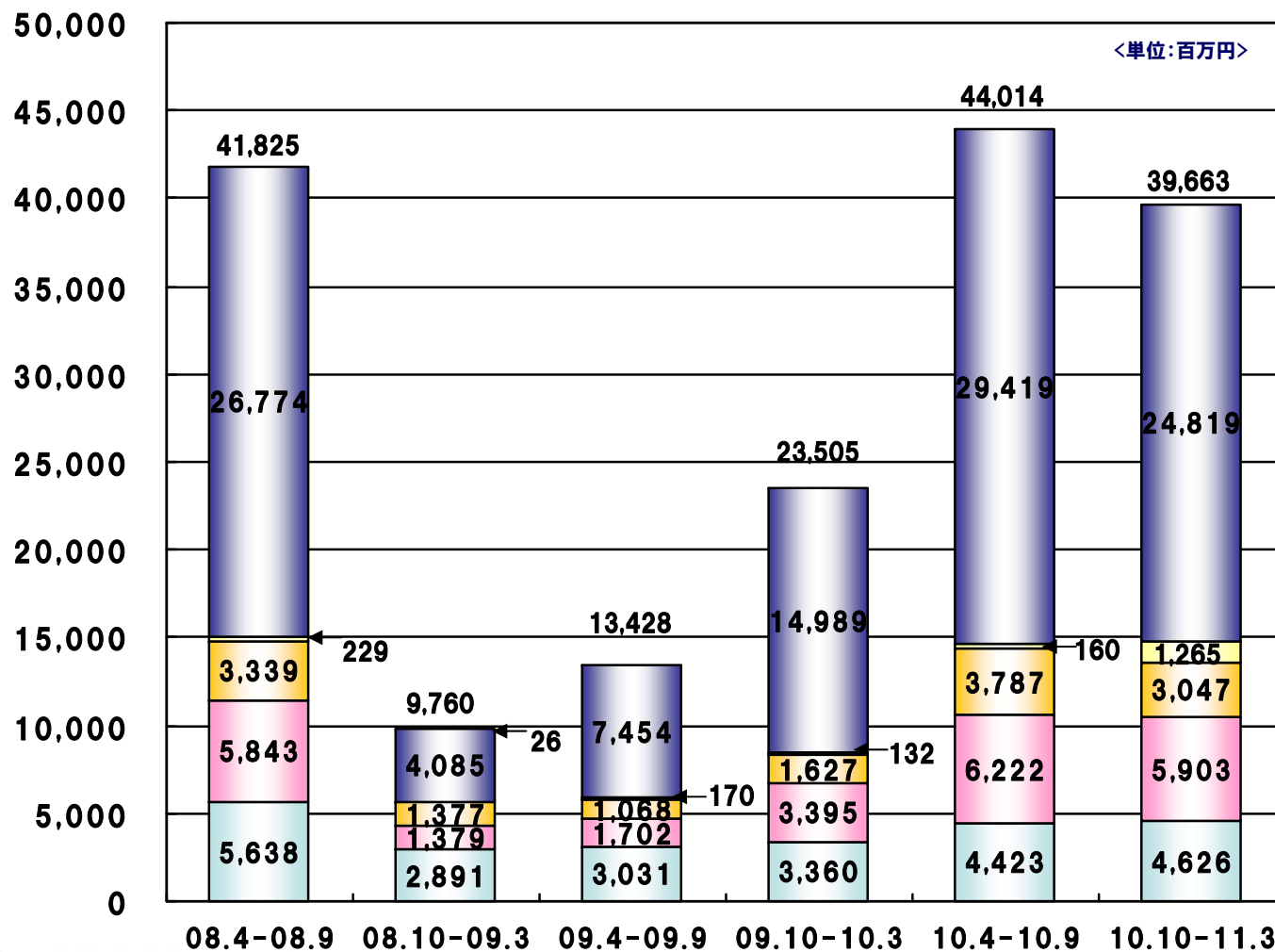
NXT III

## 連結業績

# 電子部品組立機事業 地域別売上高



## 単体業績

電子部品組立機事業  
機種別売上高

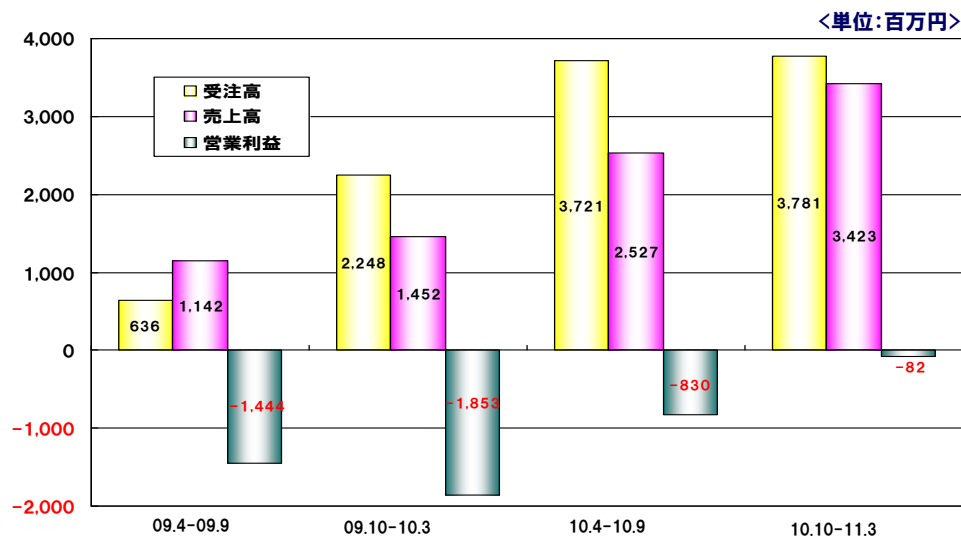
- 高速装着機 NXT II
- 汎用装着機 AIM、AIMEX
- 中型装着機 XPシリーズ
- 関連機器
- 部品・改造修理等



## 連結業績

## 工作機械事業

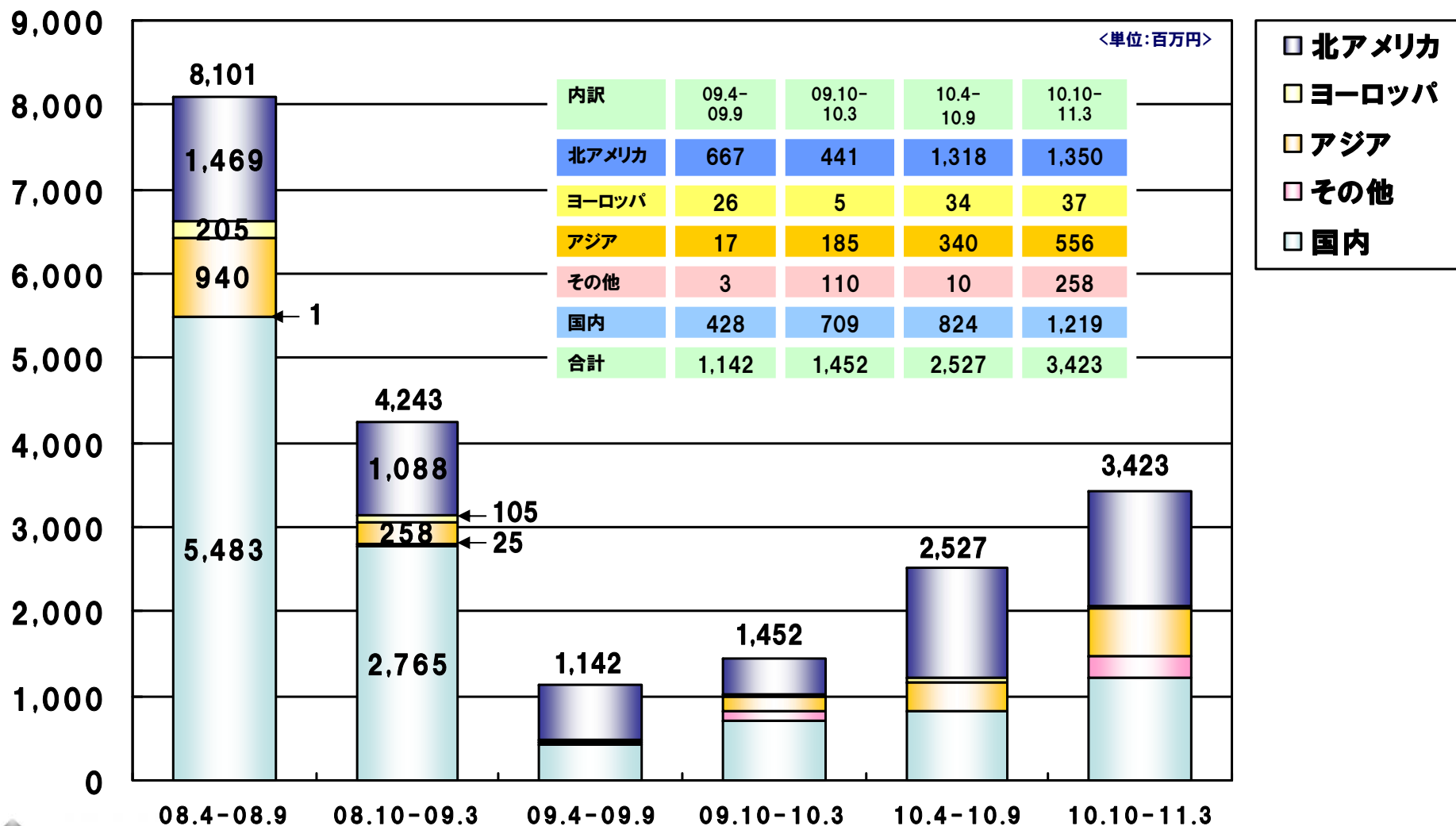
(単位:百万円)	09.4-10.3 実績	10.4-11.3 予想 (11月11日)	10.4-11.3 実績	対前期 増減率	予想 増減 (11月11日)
受注高	2,884	6,500	7,502	160.1%	1,002 15.4%
売上高	2,594	5,500	5,951	129.3%	451 8.2%
営業利益	△3,298	—	△913	—	—
営業利益率	△127.1%	—	△ 15.3%	—	—





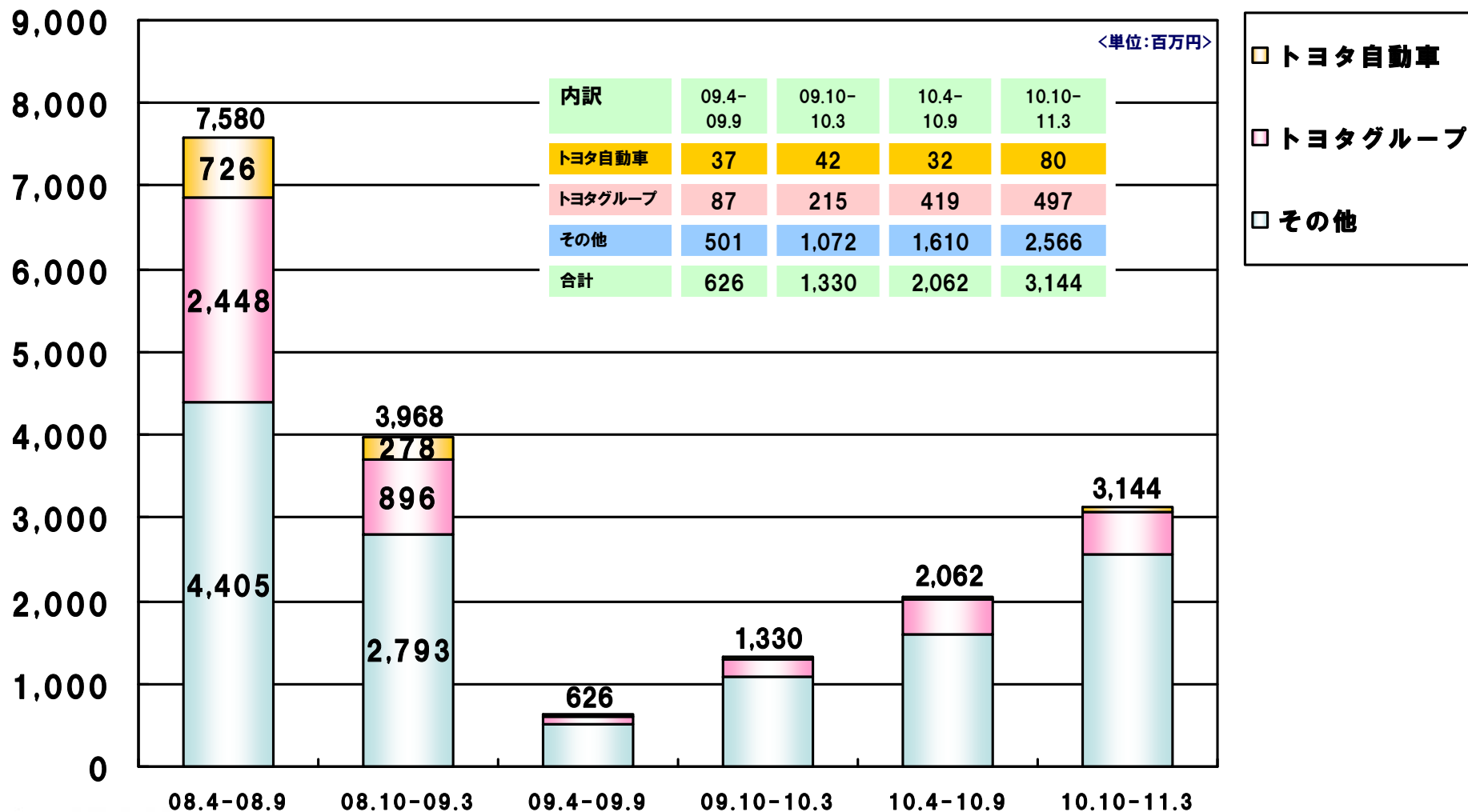
## 連結業績

# 工作機械事業 地域別売上高



## 単体業績

# 工作機械事業 主要ユーザー別売上高



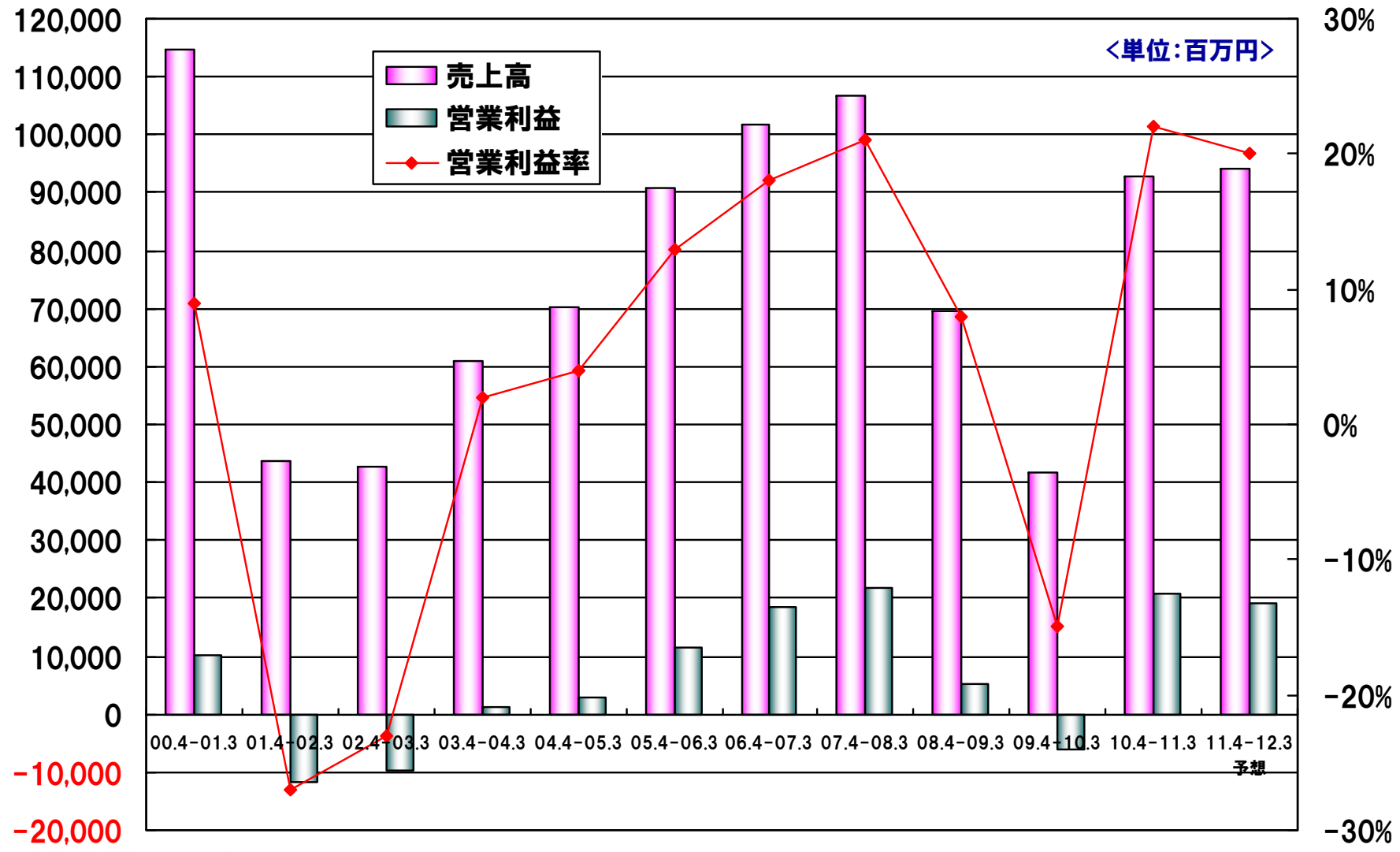
## 業績予想

## 連結業績予想

(単位:百万円)	10.4-11.3 実績	11.4-11.9 上期予想 (5月12日)	11.4-12.3 通期予想 (5月12日)	対前期 (通期) 増減率
売上高	92,893	53,000	94,000	1.2%
営業利益	20,694	12,100	19,000	△8.2
営業利益率	22.3%	22.8%	20.2%	△2.1
経常利益	20,289	12,200	19,100	△5.9
当期純利益	12,914	7,300	11,500	△11.0
一株当たり 当期純利益	円 264.19	円 149.34	円 235.26	
一株当たり 配当金	円 37.50	円 20.00	円 40.00	

業績予想

# 連結売上高・営業利益推移



## 業績予想

## 連結セグメント

## 受注高

## 売上高

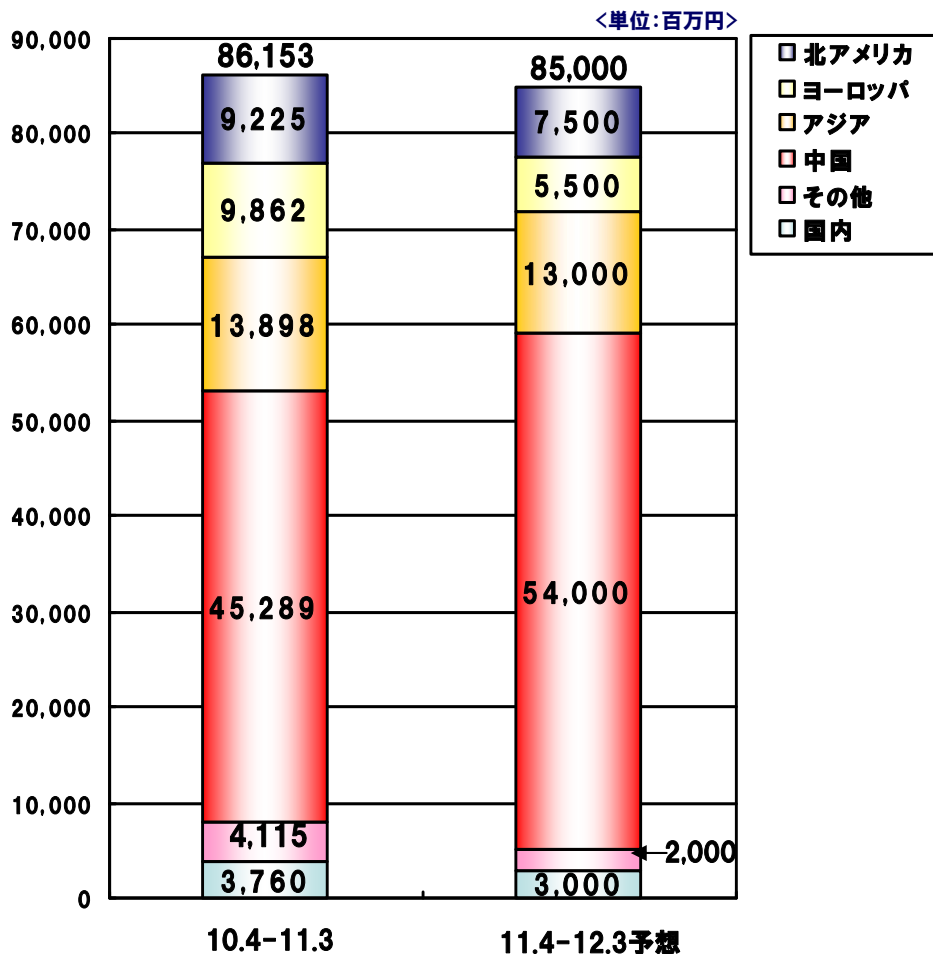
## 受注残高

(単位:百万円)	10.4- 11.3 実績	11.4- 12.3 予想 (5月12日)	対前期 増減率	10.4- 11.3 実績	11.4- 12.3 予想 (5月12日)	対前期 増減率	11.3 実績	12.3 予想 (5月12日)	対前期 増減率
	電子部品組立機	87,578	87,500	△0.1%	86,153	85,000	△1.3%	11,968	14,468
工作機械	7,502	9,000	20.0%	5,951	8,500	42.8%	3,420	3,920	14.6%
その他	962	500	△48.1%	788	500	△36.6%	262	262	—
合計	96,043	97,000	1.0%	92,893	94,000	1.2%	15,651	18,651	19.2%

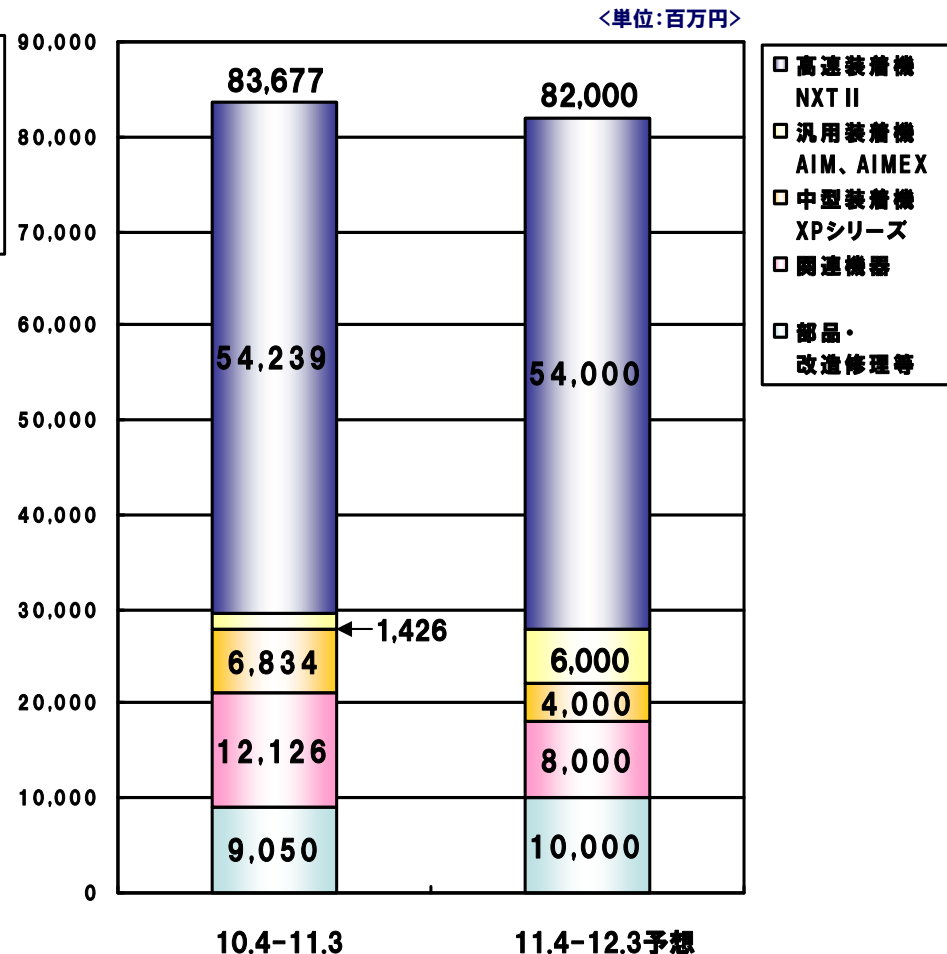
業績予想

## 電子部品組立機事業

地域別売上高(連結)



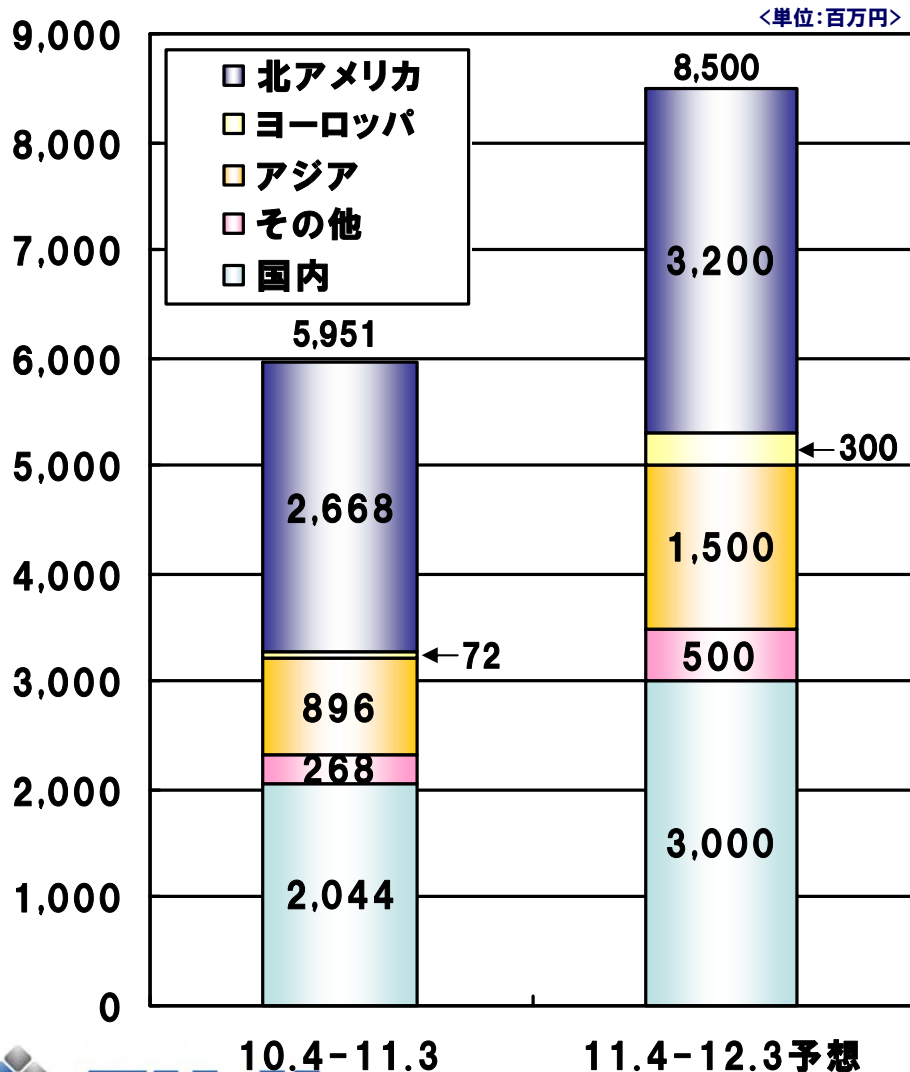
機種別売上高(単体)



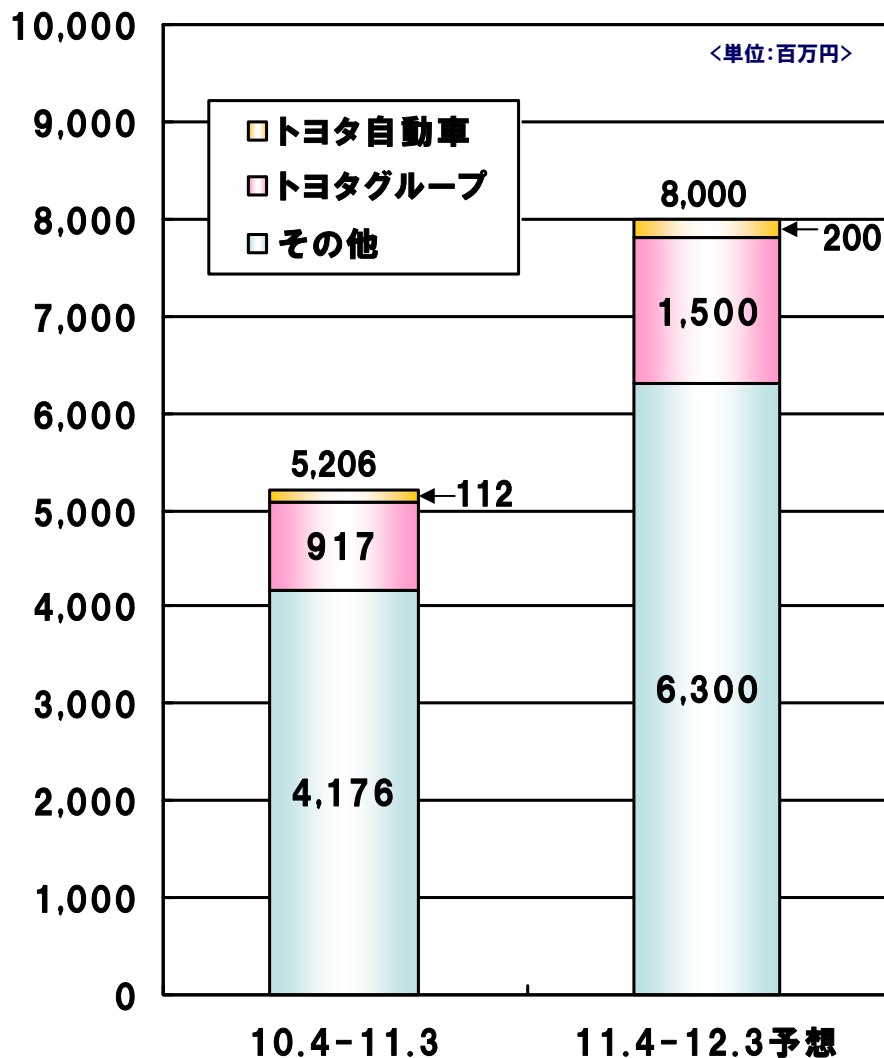
業績予想

# 工作機械事業

地域別売上高(連結)

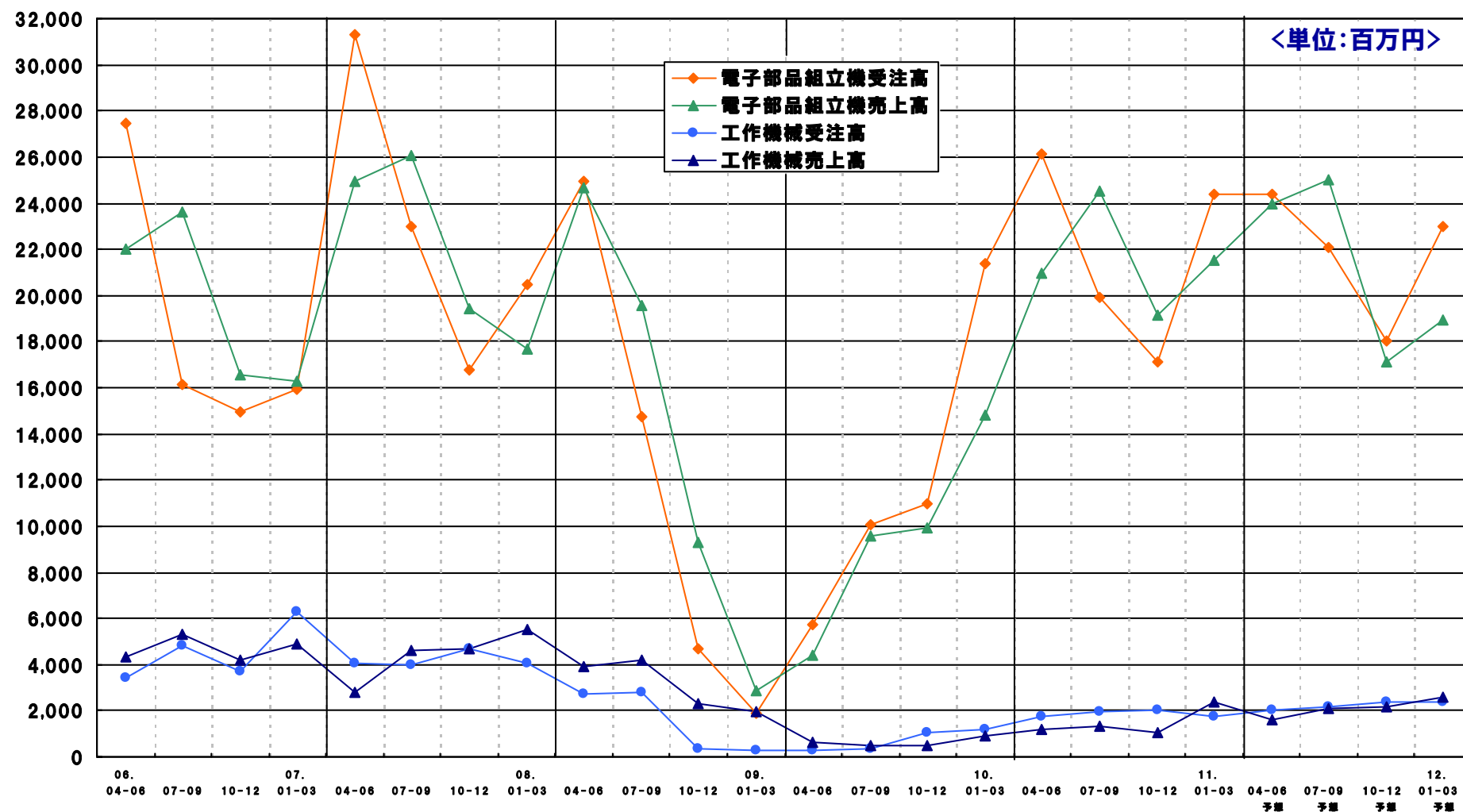


主要ユーザー別売上高(単体)



業績予想

## 四半期別連結受注高・売上高





## ■ 業績説明

## ■ 事業方針



# 経営基本方針

## 電子部品組立機事業

### コア事業の拡充

- ・製品競争力強化および次世代製品開発
- ・グローバル営業の積極展開
- ・量的変動への迅速な対応

## 工作機械事業

### 抜本的な収益構造改革

- ・技術・生産・販売面の質的強化
- ・競争力ある新製品の市場投入
- ・新市場、新分野の開拓

## スピード経営の推進

NEO FUJI - 新たなるチャレンジ -

## 技術開発センター

### 新規事業開発の推進加速

- ・成長市場に向けた迅速な商品化、事業化  
⇒大気圧プラズマユニット「Tough Plasma」  
⇒汎用自動組立・加工機「sFAB」
- ・要素技術開発、次世代技術開発

## 全社

### 活力ある組織

- ・品質、コストの徹底追求
- ・経費削減、ムダの排除
- ・「自立した自律型社員」の育成
- ・良い風土づくり、“絆”の深化
- ・BCP強化

# 電子部品組立機事業

## 事業部方針

『GLOBAL30』 開発・営業・生産の三位一体による革新と継続

## 事業環境

## ■マクロ経済

- ◆ 東日本大震災、円の高止まり、中東政変などの影響懸念
- ◆ 先進国の回復停滞、新興国の持続的成長

## ■堅調なマウンター需要も一時的に弱含む見通し

- ◆ 市場規模:2010年度 約2,800億円(上期1,600億円、下期1,200億円)  
2011年度 ほぼ横ばいの見込み
- ◆ 短期展望:エレクトロニクス製品市場の回復基調の鈍化
  - ⇒スマートフォン、タブレットPC市場の成長
  - ⇒中国を中心に底堅く市場を牽引
  - ⇒設備投資マインドの一時的停滞
- ◆ 中期展望:需要は季節的変動へシフト
  - ⇒市場の量的質的变化への迅速かつ柔軟な対応
  - 技術面:混載実装の増加、高付加価値実装の要求
  - 価格面:設備の低価格志向の高まりと二極化

# 電子部品組立機事業

## 事業戦略

### 営業

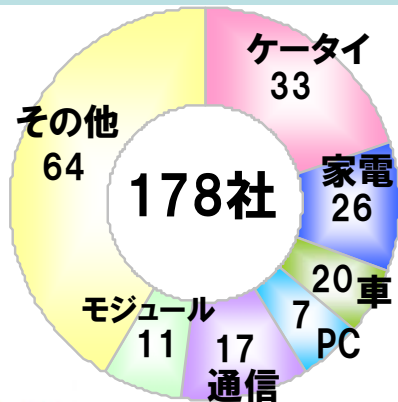
- 市場開拓・新規ユーザーの獲得、マーケットシェアの向上  
**※新製品NXT II c、AIMEX、NXTPの拡販**
- 販売網の強化、代理店の育成
- ユーザーの生産性向上支援

### 開発

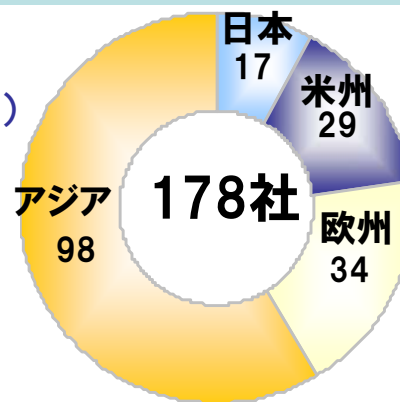
- 製品競争力強化、次世代製品開発
- トータルソリューションビジネスの拡充
- 開発マネジメント力の向上

### 生産

- 物流改革によるリードタイム短縮および間接コスト削減
- 景気変動への俊敏なる対応
- 世界最適地調達の推進



新規獲得顧客  
(含 既存顧客新Div)  
2010年



2007年度	179社
2008年度	82社
2009年度	98社
2010年度	178社

# 工作機械事業

事業部方針

## 利益確保に向けた構造改革

事業環境・戦略

### ■外需主導で堅調な回復傾向の工作機械業界

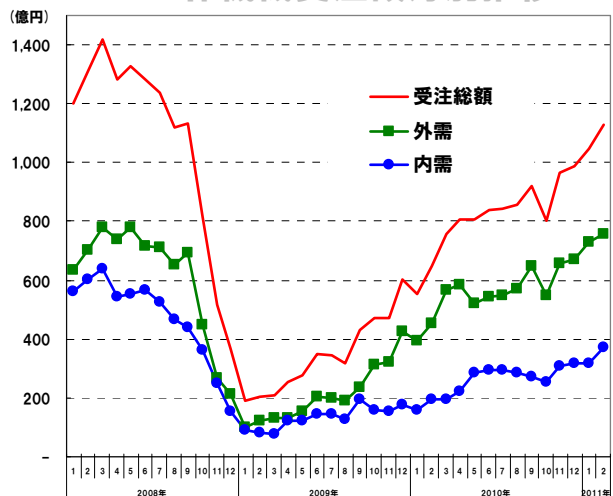
- ➔ 中国を中心に堅調な新興国需要、欧米の回復持続
- ➔ 日本工作機械業界の2011年受注額は1兆1000億円超の見込み
- ➔ 台湾、韓国勢の台頭、部材不足による自動車業界の生産抑制

### ◆競争力ある新製品(TN・CSDシリーズ、GEN400、i-TeN)の市場投入

- ➔ 新興国での販売力強化(中国・ブラジル市場の開拓、販売網の構築)
- ➔ オンリーワン技術(デフ用内球面加工)、画像処理技術(非接触加工精度向上)

### ◆事業の更なる合理化、体質強化

工作機械受注額月別推移



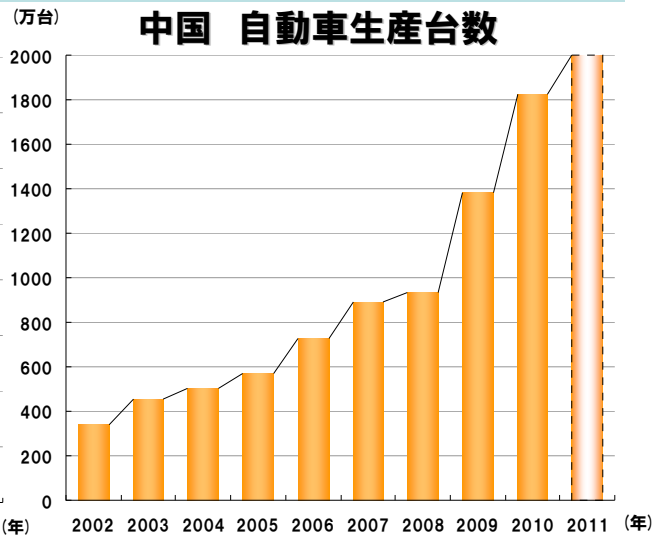
出所:日工会

世界自動車生産台数



出所:世界自動車工業会資料よりFUJII作成

中国自動車生産台数



出所:中国汽車工業協会資料よりFUJII作成



**FUJII**

*innovative spirit*